

両陛下、原爆靈慰碑に

天皇皇后両陛下は、4月16日原爆の街「ひろしま」を訪問、初めて広島市平和公園にお立ち寄りになり、原爆慰靈碑に参拝され原爆犠牲者の靈を慰められました。

原爆で夫や子供を失った被爆老人が待ちうける原爆養護ホームを訪れた天皇陛下は「いまなお療養を続いている多数の市民がいることを思い胸の迫る思いがします。早く元気な姿になって下さい」とおことばをかけられました。

慰靈碑への天皇陛下の初めての参拝は広島市民に大きな感激をよびました。

それにしても歴代首相がだれ一人として慰靈碑を訪れていないとは。

教 育 と は な に か

—教 護—

児童福祉法第44条『教護院は不良行為をなし、またなすおそれのある児童を入院させて、これを教護することを目的とする施設とする』

教護院、横浜市立向陽学園では、今年の始業式が始まっていた。その中で、教護・佐藤弘常氏は昨年の四月を思いおこしていた。彼は一年前の今日新任の先生として来たのだった。生徒達との生活の中で、喜び、悲しみあるいは怒り、悩んで来た自からの姿が先程から校長の訓話と交錯していた。

現実と理想のちがいに悩み、生徒達の学力に気付かった毎日、だが今彼は思う。

国語ができなくてもいい、算数ができなくてもいい、彼らが社会に出た時、立派に生きてくれば……と。

美しいものを美しいと、正しいものを正しいと言えれば……と。

『教育とは何か』始業式を迎える、この大きい問いが再び彼の脳裏に強く焼きついた。